

## 現在の飯田市文化会館の概要

### 1 基本方針

文化会館は、市民との協働による地育力の向上を目指し、「舞台芸術の鑑賞と創造」と「人形劇のまちづくり」を二つの柱として、市民が様々な芸術文化と出会う場と機会を提供するとともに市民の主体的な文化創造活動の展開を支援する。

### 2 文化会館の概要

飯田文化会館は市民文化の向上と福祉の増進のため1972(昭和47)年4月29日に開館し、1988(昭和63)年8月4日に開館した人形劇場を包含し、アフィニスセミナーの開始を契機に、また、人形劇フェスタを中心とした人形劇文化の振興も主軸にしながら、貸館サービスのための施設から、市民と行政の協働による自主事業展開を行う事業館としての歩みを続けてきている。

事項	文化会館	人形劇場
所在地	飯田市高羽町5丁目5番地1	
敷地面積	8,355.97 m <sup>2</sup>	
構造	鉄筋コンクリート造	
建築面積	2,623.05 m <sup>2</sup>	521.51 m <sup>2</sup>
延床面積	5,294.05 m <sup>2</sup>	588.40 m <sup>2</sup> (収納庫含む)
工期	着工 昭和46年2月12日	着工 昭和63年2月5日
	竣工 昭和47年3月31日	竣工 昭和63年7月16日
事業費	6億911万5千円	2億2,375万6千円 (収納庫含む)
運営形態	飯田市による直営、自主事業は市民実行委員会方式で企画実施	

### 3 利用状況

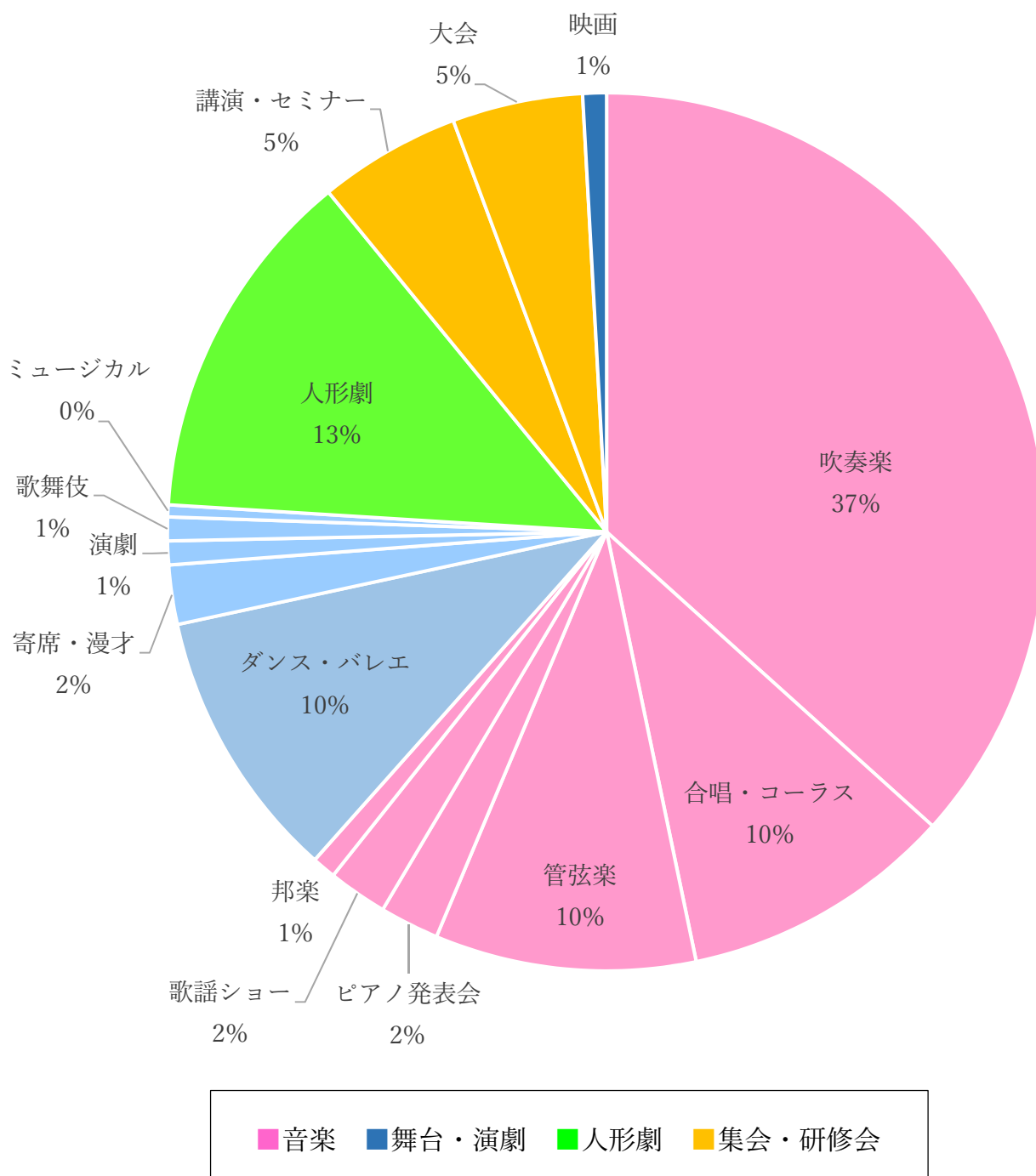
区分	平成30年度		平成31年度		令和2年度		令和3年度	
	件数	利用人員	件数	利用人員	件数	利用人員	件数	利用人員
ホール	132	77,470	138	73,367	105	3,156	97	16,467
人形劇場	105	15,873	117	16,103	72	2,339	60	4,970
会館棟	748	47,896	708	42,162	520	15,682	519	16,461
合計	985	141,239	963	131,632	697	27,177	676	37,898

### 4 利用団体 (令和3年度)

団体区分	利用団体数	団体区分	利用団体数
文化団体	34	小中学校	14
事業実行委員会	9	高校	7
文化関連事業者	6	市行政	22
一般事業者	93	その他行政機関	2

# 飯田文化会館ホールの利用状況

<H30 年度実績 (※コロナ前) >



# 平成30年度 自主・共催事業等の実施状況

■音楽 ■人形劇 ■その他

期 日	事 業 名	音 楽	人 形 劇	他	内 容
4月30日 5月3～5日	オーケストラと友に音楽祭10周年記念 オーケストラと友に音楽祭2018	○			アフィニス夏の音楽祭20年間の成果を活かし、プロ・オーケストラ(名古屋フィル)と市民の共同作業により、「楽しむ」「学ぶ」をテーマとして創り上げる音楽祭10周年を記念して、将来ビジョンの策定と、これまでにクリニックを受講した皆さんと、名フィル講師による共演をクリニックコンサートの中でおこなった。
5月～9月	人形劇講座 初級コース・中級コース(前期)		○		人形劇の制作から上演までを体験する講座。初めての人対象の初級コースと経験者対象の中級コースを実施。
5月20日	コンサート ア・ラ・カルト VOL.60「フレッシュ・コンサート」	○			飯田・下伊那地域出身者で、主に音楽大学等を卒業された若手の皆さんを中心としたミニ・コンサート。
5月22日～6月19日 毎週火曜日	人形劇の相談所		○		いいだ人形劇フェスタへの参加を目指す地元劇団のためのよろず相談所。
5月26日	オーケストラと友に音楽祭 基礎コースA	○			楽器をはじめて間もない方を対象に、楽器の構え方、基礎的奏法、基礎練習、楽器の手入れの仕方などを学ぶコース。
5月26日	三人遣い人形浄瑠璃体験ワークショップ&今田人形座ろうそく公演		○		竹宵まつりに合わせて、三人遣いの体験ワークショップと、和ろうそくの灯りだけで鑑賞する今田人形公演を実施する。
6月2日	ワークショップ付人形劇公演		○		今年の人形劇フェスタをめざして人形劇をつくり始める小中学生や、地元アマチュア劇団を対象としたワークショップ付きの人形劇公演。
7月4日	ここにこステージ vol.46	○			普段コンサート会場に来られない0歳～の子どもと、お父さん・お母さんが一緒に楽しめる企画。
7月1日	森のかみしばい劇場		○		地元の紙芝居グループによる紙芝居の連続公演。
7月16,17,18日	小中学生音楽鑑賞教室	○			市内の小・中学生を対象に、名古屋フィルハーモニー交響楽団による弦楽四重奏、金管五重奏による音楽鑑賞教室を試行的に実施する。
7月21日～22日	プレフェスタ2018		○		人形劇フェスタのイベントとして、市内各所で人形劇公演を開催する。
8月3日～12日	いいだ人形劇フェスタ2018		○		市民がつくる国内最大の人形劇の祭典。国内外から約400劇団が参加し、市内各所でおよそ600ステージの人形劇公演を繰り広げる。ほかに、展示、ワークショップ、パレードなど様々な企画も。2018は世界人形劇フェスティバルとして16の国と地域から24劇団が上演を予定。
8月26日	ようこそ、歌舞伎の世界へ(地芝居公演)		○		飯田下伊那で「地芝居」の継承に取り組んでいる保存会による公演。初めてイヤホンガイドを導入。歌舞伎に対する理解を高める。
9月	ここにこステージ vol.47	○			普段コンサート会場に来られない0歳～の子どもと、お父さん・お母さんが一緒に楽しめる企画。
9月～10月	ダンボール獅子舞ワークショップ		○		獅子を舞う男・後藤渉氏を講師にダンボールで獅子頭をつくり、舞を練習するワークショップ。10月15日の「南信州獅子舞フェスティバル」創作獅子舞コンクールに出場。
10月～3月	人形劇講座 中級コース(後期)		○		飯田市で創作活動が可能で、新作に取り組みたい劇団対象。

期 日	事 業 名	音 楽	人 形 劇	他	内 容
9月9日	コンサート ア・ラ・カルトVOL.61 「秋の彩」	○			飯田・下伊那出身あるいは在住の皆さんの演奏に加え、プロの演奏を楽しむミニ・コンサート。今回は塩澤有輔さんをお招きして実施。
10月14日	オーケストラと友に音楽祭 基礎コースB	○			基礎力の向上を目的に、楽曲を演奏する際に役立つ基礎練習の方法等を学び、合奏に必要なテクニックを習得する。
10月19日	秋の夜長を楽しむ人形劇公演		○		秋の夜長にじっくりと人形劇を楽しむ大人向けの企画。今年の出演は、人形劇団ひとみ座(神奈川県)、人形芝居ぶんぶく(愛知県)、人形劇団劇団野良犬(北海道)の3劇団による連続公演を企画。
11月3日	人形劇 in 丘のまちフェスティバル		○		中心市街地商店街で行われるイベントに合わせ、日本で一番小さい人形劇を公演。出演:P. ことり座
11月4・11・18・25日	第32回伊那谷文化芸術祭				地域で活動しているアマチュア舞台芸術団体が一堂に会し、日ごろの練習の成果を発表しあうとともに、相互交流を図ることを目的に開催。(12ジャンル、72団体)
11月	第42回おいでなんしょ寄席			○	恒例となっている、飯田出身で寄席文字の第一人者、橘左近師匠企画による寄席公演。
12月2日	森のぼかぼかクリスマス		○		親子向けの人形劇の公演とクリスマスリース作り、ピザ作りなどをセットにし、休日を家族で一緒に過ごしてもらうための企画。出演:人形劇団むすび座
12月9日	コンサート ア・ラ・カルト VOL.62「クリスマスコンサート」	○			飯田・下伊那出身あるいは在住の皆さんの演奏を、ホテルのロビーを会場に楽しむミニ・コンサート
12月23日	ましゅ&Keiのクリスマス会		○		飯田市を拠点に活動する道化師ましゅ&Keiがゲストを呼んでお送りするクリスマス公演。
12月	ここにこステージ vol.48	○			普段コンサート会場に来られない0歳～の子どもと、お父さん・お母さんが一緒に楽しめる企画。
1月5日	初春を寿ぐ竹田人形館		○		初春にふさわしい人形芝居の公演。
2月上旬	保育士人形劇研修発表公演		○		飯田市公立保育園保育士による人形劇研修発表公演。
2月中旬	いいだ人形劇まつり りんごっこ劇場		○		地元アマチュア劇団の連続公演。
2月16日	せかいの劇場 vol.7		○		海外の優れた作品を鑑賞する特別企画。今年はオランダLejo(レヨ)を予定。
3月	ここにこステージ vol.49	○			普段コンサート会場に来られない0歳～の子どもと、お父さん・お母さんが一緒に楽しめる企画
3月	飯田信用金庫presents 第18回萩元晴彦ホームタウンコンサート	○			故 萩元晴彦さんの遺志を引き継ぎ、室内楽の感動を多くの方に届けたいと、飯田信用金庫との共催によりお届けする室内楽コンサート。
7月～3月	ようこそ、歌舞伎の世界へ(ワークショップ、歌舞伎講座)			○	地芝居や歌舞伎への関心、理解を高めるためのワークショップや講座を開催。
4月～3月	人形劇定期公演		○		地元劇団による定期的な人形劇公演。現在は4月、9月、10月、12月、1月、2月、3月の年間7回実施しているが、将来的には毎月の開催を目指す。
4月～8月	巨大人形劇プロジェクトin南信州		○		昨年完成公演を行った巨大人形劇「さんしょううお」の再演に向けての支援。

S47	1972	文化会館竣工			'72 第7代市長 松澤太郎 氏
	1973				
	1974				
	1975				'75 中央道開通(中津川—駒ヶ根間)
	1976				'76 市公民館竣工
	1977				'77 市民憲章制定、市制施行40周年
	1978				
S54	1979			'79 人形劇カーニバル飯田 誕生	
	1980				
	1981				
	1982				'82 飯田まつりで「りんごん」踊る
	1983				
	1984				'84 鼎町と合併
	1985				
	1986	'86 文化協会設立			'86 人形劇アジア会議開催
	1987	'87 伊那谷文化芸術祭1st			'87 市制施行50周年 '88 飯田人形劇場 開館
S63	1988			'88 カーニバル10th(世界フェス開催)	'88 シャルビル・マジュール市友好都市提携 '88 美術博物館 落成式
H1	1989	貸館から事業館へ	'89 アフィニスセミナー開始	'89 おいでなんしょ寄席 開始	'88 第8代市長 田中秀典 氏 '89 美術博物館 開館
	1990				
	1991				'91 今田人形座 人形劇世界フェス出演(仏)
	1992				'92 新市立病院開院、R153バイパス開通
	1993			'93 飯田交響楽団 発足	'93 上郷町と合併
	1994				'94 今田人形の館 竣工
	1995				
	1996			'96 萩元HTコンサート開始 '96 演劇宿 開始	
	1997				'97 市制施行60周年
H10	1998		'98 アフィニス10th	'98 カーニバル20th(世界フェス開催)	'98 竹田人形館 開館 '98 長野冬季オリンピック
	1999			'99 いいだ人形劇フェスタ 誕生	'99 黒田人形伝承館 開館 '99 南信州広域連合 設立
	2000				
	2001				'01 りんご庁舎 オープン
	2002				'02 子どもの森公園 開園 '02 菱田春草「菊慈童」購入
	2003				'03 りんご並木50周年記念事業
	2004				'04 第9代市長 牧野光朗 氏
	2005				'05 上村・南信濃村と合併
	2006				
	2007	'07 伊那谷文化芸術祭20th記念誌発行			'07 川本人形美術館 開館 '07 市制施行70周年
H20	2008		'08 アフィニス20th(終了)	'08 人形劇30周年(世界フェス開催) '08 東アジア3大人形劇祭友好提携(雲林・春川)	
	2009		'09 オーケストラと友に音楽祭 開始		
	2010				
	2011				
	2012				
	2013			'13 アジア人形劇フェス開催	'13 いいだ人形劇センター設立 '13 リニアルート・市内駅設置決定
	2014				'14 市役所新庁舎 完成
	2015				'15 菱田春草生誕140周年記念事業
	2016				
	2017				'17 市制施行80周年
H30	2018	'18 オケ友将来ビジョン作成		'18 人形劇40周年(世界フェス開催)	'18 AVIAMA総会を飯田市で初開催 '18 新人形とけい塔 完成 '19 エス・バード 開所
	2019				
	2020				'20 第10代市長 佐藤健 氏
	2021				'21 座光寺SIC 供用開始
R4	2022				'22 ムトスぶらざ(市公、駅前図書館、平和祈念館) 開所